

# E H I M E L A B .

愛媛事業所 環境グループ ダイオキシンチーム



愛媛事業所の環境グループは、“大気チーム”、“水質チーム”、“ダイオキシンチーム”の3つのセクションから構成されています。

今回は、その中のダイオキシンチームについての紹介をいたします。

## 【ダイオキシンチーム】

ダイオキシンチームは、名前が示すとおりダイオキシン類およびコプラナーPCBの測定を実施しているセクションです。

測定対象試料としては、大気、作業環境、排ガス（一般焼却炉・廃棄物焼却炉）、焼却灰、土壌、底質、排水、環境水、生体試料（魚介類）等の環境関連試料はもちろんのこと、工業製品、中間体、産業廃棄物等、高度な前処理技術を必要とする試料も対象としています。チーム員は総勢10数名の20代を中心にした若手集団で、時には2交替体制で対応するなど、パワー溢れるメンバー構成となっています。

## 【最近の動き】

97年に廃掃法が改正され、それに伴う焼却場の排出ガス及び焼却灰試料

等の測定が大半でありましたが、本年「ダイオキシン類特別対策措置法」が施行され、環境基準、排出基準が設定されようとしています。これにより今まで以上にダイオキシン類に対する関心も高まり環境試料全般（土壌・



底質・水・大気など）の測定依頼が急速に増加しています。

## 【測定の特徴】

ダイオキシン類測定は ppq（千兆分の1）オーダーの極微領域での定量分析であること、人の健康に影響を及ぼすということから、測定値に対する精度・正確度が要求されること、

試料から対象成分を抽出し、ガスクロマトグラフ高分解能質量分析計（HR-GC/MS）で測定するまでの工程が、非常に煩雑で長い日数を要すること、

と非常に高度な技術が要

求され、また時間のかかるのが特徴です。お客様により安価で短かい納期でデータを提供できるよう技術の改良が求められています。

## 【取り組み】

信頼のおける測定値をお客様にお届けできるよう、97年のISO 9001取得に続き、事業所認定制度：ISO/IEC Guide25の認定を受けるべく準備を進めています。また、最新技術の導入にも積極的に取り組み、高速溶媒抽出装置（ASE）やHPLCなどを用いて、品質の向上、迅速化、コスト削減を進めています。

## 【当チームのモットー】

私どもダイオキシンチームのモットーとして、「いかなる状況においても、持ち前の若さでもって屈しない。」ということを中心に、一致団結してお客様からのご要望にお応え出来るよう日々仕事にとりくんでいます。

今後更に難易度の高い試料に対しましても、積極的に取り組ませていただきますので、お客様からのご要望をお待ちしています。



後列左より 菊池、星加、野口、横堀、中列左より 村谷GL、三島、佐伯、岡本  
前列左より 渡部、杉本、山下、徳永、塩崎、千羽

SCAS

施設

技術